

令和 4 年 1 月 26 日
追記： 2 月 24 日
道総研 中央水産試験場

令和 3 年度 ニシン漁獲物調査速報 (1)：厚田地区

1～3月に実施しているニシン漁獲物の生物測定調査結果の速報を随時お知らせしています。

1月24日に石狩湾漁協厚田地区で水揚げされたニシンの漁獲物調査を実施しましたので、結果をお知らせします。石狩湾漁協厚田支所の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲状況

1月24日の厚田地区では、「メス」、「オス特大」、「未熟」の3銘柄が水揚げされていました。

2. 銘柄「メス」の結果：卵巣完熟率は93%

銘柄「メス」の標本14尾中、1尾はやや未熟な状態でしたが、残り13尾の卵巣は完熟状態（卵巣の色は透明感ある黄色で、腹部を圧迫すると総排出口からゆっくり塊状の卵が出てくる状態）でした。平均卵巣重量（最小～最大）は、97.2g（74.7～121.1g）でした。尾叉長31～33cm台（図1）、体重330～380gの大型個体がほとんどでした。

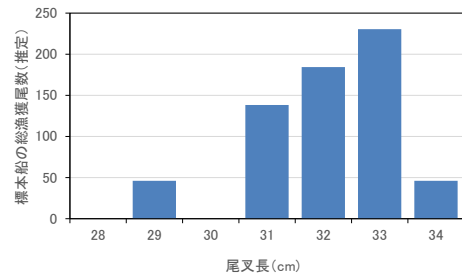


図1 銘柄「メス」の尾叉長組成

2. 銘柄「オス特大」の結果

銘柄「オス特大」の標本15尾中、3尾は未熟なメスでしたが、残り12尾は放精前（精巣は白濁し肥大しているが、液状の精子は充満していない）のオスでした。尾叉長は30～33cm台（図2）、体重330～380gの大型個体がほとんどでした。

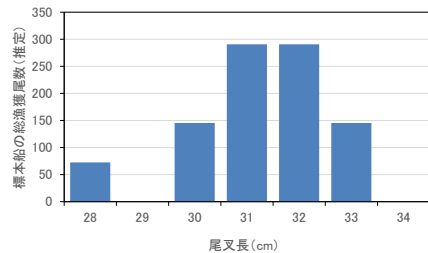


図2 銘柄「オス特大」の尾叉長組成

3. 銘柄「未熟」の結果

銘柄「未熟」は、すべてメスで、卵巣は未熟な状態でした（色は不透明な肌色で、1粒1粒が容易に観察できる）。尾叉長は32～33cm台の個体が多く（図3）、体重は380～430gの個体が多く、他銘柄と同様、大型個体が主体となっていました。

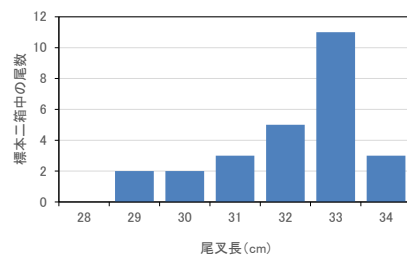


図3 銘柄「未熟」の尾叉長組成

4. 年齢査定結果について（2月24日追記）

漁獲物の年齢組成はいずれの銘柄でも4歳（5年魚：2017年級）以上が大半を占め、大型個体中心の漁獲であるため、高齢魚中心の漁獲となっていると思われます。

銘柄「メス」の年齢は、6歳（7年魚）以上よりも高齢のものが最も多く（36%）で、ついで4歳（5年魚：2017年級）と5歳（6年魚：2016年級）が多く、3歳（4年魚：2018年級）もわずかに含まれました。銘柄「オス特大」の年齢は、5歳が最も多く（38%）、ついで4歳、6歳以上の順でした。少ないものの2歳（3年魚：2019年級）と3歳魚も含まれていました。銘柄「未熟」の年齢は6歳以上が最も多く、ついで4歳、5歳の順でした。

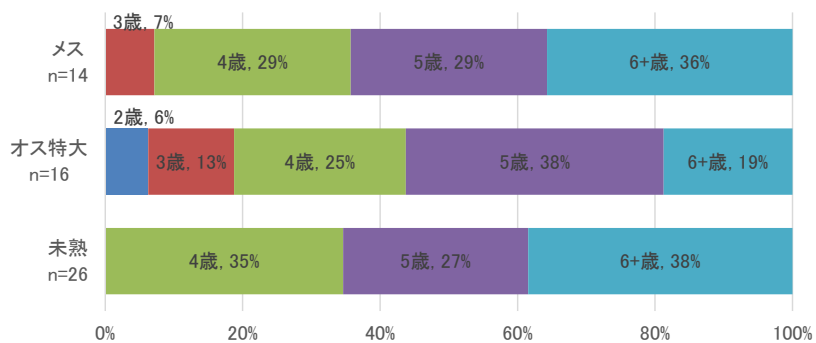


図4 銘柄ごとの年齢組成